

給食だより 1月

H24.1.24 白岩小学校

大寒に入り、寒さがいちだんと厳しく感じられますが、お家の皆様は、お元気で過ごしてでしょうか。

インフルエンザの流行も伝えられておりますが、本校では、お家の皆様のしっかりした健康管理のおかげで、子どもたちは、毎日元気で登校しております。本当に ありがとうございます。

早ね・早起き・朝ごはん・手洗い・うがいのよい習慣で、これからも寒さをのりきり、インフルエンザにかからないようにしましょう。

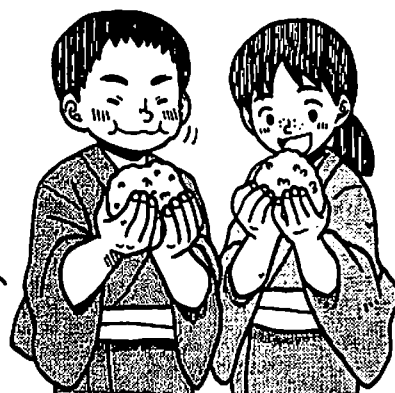
全国学校給食週間

毎年1月24日～30日は、全国学校給食週間です。

これが、学校給食のはじまりだった！

学校給食がはじまって、どのくらいたっているでしょうか？

なんと、今から 123年前の明治22年にはじまりました。その頃は、貧しくて学校に行けなかったり、お弁当を持ってこれなかったりする子どもたちがたくさんいました。



そこで、どんな子どもたちでも学校に通えるようにと山形県の鶴岡市のお寺に、忠愛小学校という学校ができて、そこで、日本ではじめての給食がだされるようになりました。

それから、大きな戦争があったときは給食もなくなりましたが、昭和21年12月24日から、再び給食が始められました。

このことに感謝の気持ちを込めて一年に一度忘れてはならないこととして、一ヶ月後の一週間を「学校給食週間」とすることにしました。

いろいろな時代を経て、現在の栄養バランスのよい給食が毎日食べられるようになったんです。

このような給食の歴史を考えながら、感謝の気持ちでいただきます。

